

記入例

施工証明書兼お客さま電気設備図面(電灯)

- お客さま用
- 工事店用
- 電力会社用

当社が施工いたしました電気設備について、関係諸法令に適合した施工であることを証明いたします。なお、この証明書は、「電気工事業の業務の適正化に関する法律」による帳簿を兼ねます。(施工電気工事店:5年間保存)

お客さま	氏名または名称 神奈川 太郎 様	注 文 者	(自主検査結果記入後) <input type="checkbox"/> 電力会社用にチェックを入れて、東電力技術サービスGにFAXを入れてください。FAXが間に合わなければ、調査時、調査員に提出してください。
	住所(施工住所) 神奈川県横浜市中区三吉町 4-1		
	電話番号 045-251-4671		

証明する設備内容および電力会社への情報	証明する設備は、別添の電気設備図面(配線図)に示す電気設備です。														
	工事着工	平成 23年 7月 20日	工事完了	平成 23年 8月 11日	送電日	平成 23年 8月 12日									
	工事種別	新設			電気方式	新	単相 3線式 100V/200V								
	契約方式	主閉閉器		契約容量		12 kVA		旧							
	申込番号	8 A A 1 1 1 1			申込日	平成 23年 7月 7日		引込電柱No.	日赤23						
					業種	住宅・事務所・店舗・工場・マンション・アパート・その他[]									
	電気設備の状況						200V機器の施設状況								
	種別	L	C			計	回路数		種類	数量	容量kW	新增	既設	メーカー	形式
							100V	200V							
	既設														
異動内訳	新增	7	38		45			空調屋外機	1	1.50	1				
	減改修														
工事後	灯数	7	38		45										
自主検査結果は必ず記入してください。お客様用、東京電力用にも記入してください。															

自主検査結果	お客さまへのお引渡し前に、電気設備の技術基準(省令)などにそった設備であることを以下のとおり確認いたしました。													
	点検実施者	秦野 四朗			点検日	平成 23年 8月 12日			自主点検は、電気工事業法による規制はもとより、施工時に見落とし作業、手直し作業の防止を図り、工事品質を向上させるために行っております。					
	自主点検項目													
	分電盤より電源側の設備施設状況	○			漏電(絶縁抵抗値)測定				アース(接地抵抗値)測定					
	分電盤(ブレーカーの選定など)	○			計器一次側	— MΩ			測定場所	分電盤				
	設備引渡し前の開閉器端子の増し締め	○			計器二次側	100 MΩ				その他[]				
屋内部分の配線接続、保護など	○			分電盤負荷側	100 MΩ			測定値	320.000 Ω					
配線器具、材料選定、機器の施設状況	○			絶縁抵抗とは、電線から電気の漏れにくさを表しており、この数値が大きいくほど安全です。(電灯では0.1MΩ電力で0.2MΩ以上必要です。)				アース(接地)とは、感電による災害などを防止する目的で、一般に500Ω以下が必要です。						
接地工事状況	○													

施工電気工事店	神電工組 中地区支部 株式会社 中電設 〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1 TEL 045-111-2345 FAX 045-111-6789	主任電気工事士	小田原 次郎 第一種:免状No. 神奈川県第12874号
	登録(届出)番号 702-2000	作業者	厚木 三郎

お客さまが電気設備を新設・変更したときには、電気事業法(57条他)に基づき、東京電力または、国に登録された調査機関が、電気設備の技術基準に適合しているかを調査します。調査の結果は、「お客さま電気設備安全点検結果のお知らせ」に記載されております。

お客さま(ご署名)	平成 年 月 日
工務店・建築会社等(ご署名)	平成 年 月 日

この証明書は社団法人全関東電気工事協会が、企画・作成し、会員工事店はもとより電気工事関係者に広く利用されております。

……帳簿ならびにお客さま説明として主に必要な項目

©2007 社団法人全関東電気工事協会 (協力 東京電力株式会社)

適用率の条件には含まれませんが、お客様に検査結果を報告時、ご署名を戴くと、トラブル防止に役立ちます。